

市長コラム

日本の標準時は和歌山市にあり！

十二支では、真北を「子」(ね)、真南を「午」(うま)と呼びますが、「子」と「午」を結んだ線が子午線で、グリニッジ天文台を基準として9時間の時間差がある東経135度の子午線が、日本の標準時と決められています。日本標準時子午線の通る町は、明石市が有名ですが、和歌山市もその子午線の通るまちです。

2002年に測量法が世界基準の世界測地系に変更され、和歌山市友ヶ島には日本標準時子午線の標識が建てられたのですが、土地の都合で0.2秒だけずれていたそうです。こうした中、和歌山県土地家屋調査士の皆さんが、再度正確に測量し、ジャストポイントに立派なモニュメントを寄贈してくれました。正午ちょうどに太陽が真南となり、このモニュメントの影が真北を差し、日本の時間と空間のランドマークとなります。

また、この子午線上には、明石市をはじめ12市がありますが、和歌山市は最も南に位置し、名実ともに日本標準時子午線最南端の地となります。

折しも今年、和歌山市出身の人気漫画家・田中靖規さんの友ヶ島を舞台にした「サマータイムレンダ」がアニメ化されることになり、友ヶ島が全国から注目されています。そのアニメの内容は「時間の繰り返し」を題材にしており、何か時間との縁を感じます。

作者も船で友ヶ島に渡るときに物語に誘われるような不思議な感覚がしたと言われています。

アニメの舞台ともなる日本標準時の島は、時間と空間に彩られ、子午線の通るまちとして、和歌山市に新たな魅力を加えてくれました。

和歌山市長 尾花 正啓



11月3日(日)
10時30分～(予定)

第53回 紀州おどり ぶんだら節 開催決定

園紀州おどり実行委員会事務局 (観光課内) ☎435-1234

紀州おどり「ぶんだら節」は毎年夏に開催してきたところですが、今年度は「紀の国わかやま文化祭2021」の開催に合わせ、11月3日(文化の日)に開催します。感染防止対策を徹底することで安全な開催を目指します。

これまで参加していただいている皆様には、独自の振り付けや衣装に工夫を凝らした連も数多く、お祭りを一層盛り上げていただいています。ぜひ、ご参加をよろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルスの感染状況等により、内容の変更や中止の場合があります。

参加連募集中！

20人以上のグループから「連」としてご参加いただけます。初参加歓迎！

- 申込/観光課(市役所10階)で申込用紙に必要な事項を記入
- 参加費/無料
- 申込締切/9月17日(金)

※「飛び入り連」はございません。
 ※人数制限を設ける場合があります。

和歌山市民憲章 (昭和41年11月3日制定)

自然を愛し、きれいなまちをつくりましょう。
 互いにたすけあい、希望にみちたまちをつくりましょう。
 きめごとを守り、人に迷惑をかけない市民になりましょう。
 仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。
 教養を高め、視野の広い市民になりましょう。

【広告】 市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。広告主・広告内容は、市が推奨するものではありません。

市財政収入の一部に寄与することを目的とし、一般の広告を掲載しています。

今月の題字、私が制作しました



市立和歌山高等学校
 デザイン表現科2年
 伊丹 胡桃さん

暑い夏、夏といえばスイカだと思い、スイカを大きく描いてみました。